

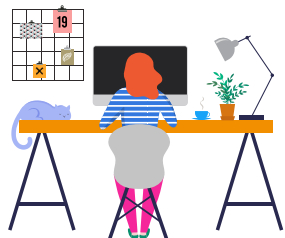
新型コロナウイルス感染症に対する外資系企業の対応



3月30日から4月9日にかけて、外資系企業600社を対象に、新型コロナウイルス感染症への対応状況を調査しました

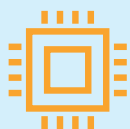
97%

が、強制的あるいは任意的な在宅勤務を推進しています



上位3業種

が現在も採用を継続しています



テクノロジー・通信



製造業



ヘルスケア・製薬

70%

が、リモートワークの導入に満足しています



不満足
5%



普通
25%



満足
70%

上位3ツール

を活用してスタッフとの繋がりを確保しています

46%



Microsoft Teams

37%



Skype

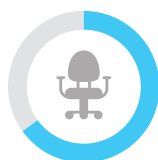
33%

zoom



94%

が、新型コロナウイルス感染症を理由に従業員を削減していません



65%

が、現在も採用を継続中です

採用およびオンボーディングの変更項目



ビデオ面接

63%



リモート
オンボーディング

22%



Eラーニング

9%



追加の承認が必要

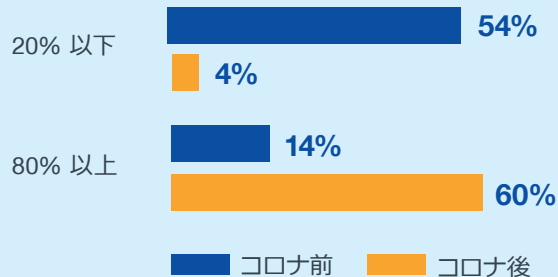
10%



変更なし

24%

新型コロナウイルス感染症の発症前後の在宅勤務の状況



大規模な
リモートワーク
の導入準備

